

## 花川病院 小山 輝章(放射線技師)

**功 績** 小山放射線技師は、今期回復期リハ病棟を150床にするにあたり、一人体制・院内エレベーター 2基の中、リハ・入退院増・入浴移動増等あり、エレベータの使用頻度が少ない時間でのポータブル撮影機の移動では対応しきれなくなると考え、CR読取危機保守終了することもありフラットパネルディスプレイの導入を提案し導入したことで、一般撮影増となったが対応できている。更に医局会にて同一フロア患者さんをまとめて撮影し、縦の移動回数を改善したこともあり、リハの取得単位も予算クリアのサポートへ繋がった功績。

**推 薦 者** 田地 英生

**推 薦 理 由** 180床（地域包括30床・回復期150床）となり一般撮影も増え、放射線技師1人体制の中、エレベーター 2基でリハ・入浴移動患者増等優先使用、リハ単位取得予算もクリアでき、医師から撮影に関して頼られ、医師の信頼が、患者満足度の高い評価へと繋がっていると思います。小山放射線技師を理事長賞に推薦致します。

### 内 容

---

小山放射線技師は、今期回復期リハ病棟を150床にするにあたり、一人体制ということと院内エレベーター 2基の中、リハ移動・入退院時の利用・入浴移動等あり、エレベータの使用頻度が少ない時間でのポータブル撮影機の移動では対応しきれなくなると考え、CR読取危機保守終了することもありフラットパネルディスプレイの導入を提案し一般撮影増と予測通りになったが対応できている。

導入後、医局会にて同一フロア患者さんをまとめて撮影し、縦の移動を改善しこともありエレベーター使用が減り、リハ・病棟患者さんのエレベーター待ち時間を改善し、リハの取得単位も予算クリアのサポートへ繋がりました。

また、医師との連携も素晴らしく、撮影部位も確実に撮れており、非常に助かっていると各医師からの評価も高い状況です。